

令和4年度 事業報告書

認定特定非営利活動法人 maggie' s tokyo

令和4年10月1日から令和5年9月30日まで

1 事業の成果

(1) 相談・支援事業

- ・ 稼働日：258日/年、利用者数：5,262人/年（累計：40,817人）、平均利用者数：21人/日。
- ・ コロナ後も安心して利用者にご来訪いただけるよう、対面相談は事前連絡制を継続した。空間環境の力を利用したサポートに徐々に戻していくために電話やオンライン相談は縮小した。
- ・ グループプログラムは14本を実施した。現地開催に戻す可能性を検討しながら6本をオンラインと現地を組み合わせ開催、8本はオンラインのみでの開催となった。
- ・ 江東区と品川区の委託事業「がんの夜間相談窓口」（毎月第1・3の金曜、18時～21時）を継続開催した。それぞれの区報に毎月掲載されており、周知活動にも繋がっている。
- ・ 相談支援の質の向上のため、リフレクションを毎日、スタッフ勉強会を年5回実施し、マギーズ国際ネットワーク勉強会に2回参加した。相談対応や運営等を常に見直すべくミーティングを毎月3回、英国本部との会議も月1回行った。利用者アンケート（年1回）による外部評価を受け、見直しの参考にした。
- ・ 相談支援の環境整備：ウッドデッキの修繕を行い利用者の安全を確保した。ボランティアの登用、育成を行なった。

(2) セミナー・研究事業

- ・ 全国の相談支援に携わる方を対象にオンライン研修を実施した（2022年12月に「マギーズ流サポート研修・入門編」、2023年9月に「フォローアップ編」）。入門編には38名、フォローアップ編には34名が参加し、相談支援のスキルアップとネットワーク作りに役立てた。入門編受講者には2023年3月に現地での「体験編」を開催、22名が参加し五感を磨く演習を行なった。
- ・ 学術集会への参加：2月、第37回日本がん看護学会学術集会にて交流集会を開催した。マギーズの利用者に協力を得て、実際の体験を聞くことを通じて、支援を考えあう場を提供した。
- ・ 個別の企業が主催するセミナーや研修に協力し、がんに関連したサポート（人事や総務、顧客、同僚・家族との関り方など）について、相互の理解を深め、知見を広げる機会となった。

(3) 普及啓発事業

- ・ 見学会（オープンマギーズ）：毎月第4土曜日の午後に、現地またはオンラインで開催し、マギーズの利用対象者以外にも、医療者、建築関係、行政の視察など多数参加があった。
- ・ 花畑活動：毎月第4土曜日の午前中（12月～2月は休止）、6月と10月にはコミュニティガーデンの指導のもと、地域の小学校の親子、マギーズの利用者やボランティアと「たねダンゴ」を植え、花畑の手入れを通し、生命の大切さや、コミュニティ形成を育む機会となった。
- ・ 6周年記念イベント：2022年10月に豊洲シビックセンターにて2つの講演会「マギーズ東京と考える～居心地のよさを求めて～」、「マギーズ東京と考える“あなたに知ってほしい がんのこと”」を継続開催した。癒しの空間について考える機会、また市民向けのがんの啓発の機会となった。
- ・ 2023年9月には「マギーズ東京と考える“がんと仕事”」をオンラインで開催し145名が参加した。企業人事や産業保健担当者とマギーズ東京の経験を共有し、健康経営について考える機会となった。
- ・ ホームページやSNSにイベントやプログラムなど活動情報を迅速に掲載し、周知活動を行った。
- ・ ご利用対象者以外にも広く情報が届くよう、新聞、ラジオ、テレビ、医学雑誌、一般雑誌、看護学の教科書など、件のメディアからの取材に対応した。
- ・ 企業や他団体主催のイベントに参加、協力し、活動の周知やチャリティ活動に繋げる機会ととらえて広報した。
- ・ 寄付案内パンフレット「Supporting Maggie's」を刷新し遺贈寄付の案内を新規に作成、「ニュースレター2023」と合わせて寄付者・支援者約3900人に郵送し、支援の継続をお願いした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【44,973】千円)

| 定款に記載の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費額(千円) |
|-------------|---|------------------------------|------------------|------|---------------------------------------|----------|
| 相談支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> がんの経験者・家族・遺族・友人・医療者に対し看護師・心理士等が来訪・電話・メール・オンライン等で相談支援 相談支援の環境整備として建物・庭の修繕 グループプログラムの開催 | 月～金 10～16時 | マギーズ東京センター | 約40人 | 全国からがん経験者家族・遺族・友人・医療者・報道関係 約5,262人 | 42,175千円 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 江東区・品川区の委託事業「がんの夜間相談窓口」 | 第1・第3金曜 18～21時 | マギーズ東京センター | 6～7人 | がん経験者家族・遺族・友人・医療者・報道関係 約165人 | |
| セミナー・研究開発事業 | <ul style="list-style-type: none"> マギーズ流サポート研修・入門編 | 2022年 12月10日 12月11日 | オンライン | 約10人 | 相談支援に携わる者 約40人 | 500千円 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 第37回 日本がん看護学会学術集会交流集会への参加 | 2023年 2月26日 | 横浜 | 約10人 | 看護師 約50人 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> マギーズ流サポート研修・体験編 | 2023年 3月11日 | マギーズ東京センター | 約10人 | 相談支援に携わる者 22人 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> マギーズ流サポート研修・フォローアップ編 | 2023年 9月3日 | オンライン | 約10人 | 相談支援に携わる者 34人 | |
| 普及啓発事業 | <ul style="list-style-type: none"> オープンマギーズ（見学会） 現地とオンライン | 毎月 第4土曜 | マギーズ東京センター・オンライン | 約10人 | 不特定多数 毎回20～40人 | 2,298千円 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 花畑活動 (毎年12月～翌年2月は休止) | 毎月 第4土曜 植え付け 10月、6月 | マギーズ東京センター | 約10人 | 地元の小学校の親子、マギーズの利用者、企業ボランティア 毎回約30人 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> マギーズ東京6周年記念イベント 「マギーズ東京と考える～居心地のよさを求めて～」 | 2022年 10月6日 | 東京 | 約20人 | 不特定多数 見学25人 講演50人 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> マギーズ東京6周年記念イベント 「マギーズ東京と考える“あなたに知ってほしいがんのこと”」 | 2022年 10月12日 | 東京 | 約10人 | 市民、不特定多数 約70人 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> マギーズ東京と考える「がんと仕事」 | 2023年 9月13日 | オンライン | 約15人 | 企業人事・産業放研関係者ほか関心のある方 約145人 | |

(2) その他の事業

(事業費の総費用【-】千円)

事業開催なし